

二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

12月号

令和7(2025)年12月15日

国立市立国立第二中学校

校長 黒田宏一

国立市富士見台3-30

電話 572-2187



言葉から広がる人とのつながり

副校長 長谷川 美穂

ポインセチアの花が街を彩る時季となりました。合唱コンクール、校外学習、二度の定期考查、三者面談等、内容が盛りだくさんの一番長い2学期が終わろうとしています。そして、令和7(2025)年という一年も幕を閉じるにあたり、皆さんはこの一年間をどのように振り返っているでしょうか。

先日、「2025ユーキャン新語・流行語大賞」が発表され、高市総理の「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」が年間大賞に選ばれました。また、SNS流行語大賞では「ミヤクミヤク」が1位になるなど、今年も様々な言葉が話題になりました。流行語は、世の中の動きと密接に結びつき、その時代を映す鏡と言われます。私たちが子どもの頃に、「ナウイ」「チョベリバ」などといった言葉を使っていましたように、今の生徒たちにも特有の言葉があります。例えば、

「キャパイ」：「キャパシティ・オーバー」の略で、処理能力を超えて大変な状況を表す。

「メロい」：「メロメロになる」を意味し、夢中になったり、好きになったりした時に使う。

「エグイ」：きつい、まずいなどの悪い意味と、素晴らしい、かっこいいなどの良い意味もある、

「エッホエッホ」：オランダの写真家によるフクロウのヒナの写真が元になった言葉で、必死に何かを伝えようとする様子などを表す。

これらの言葉は、テレビやSNS、友人との会話の中で自然と生まれ、広まっていきます。一見すると少しユニークな表現ですが、生徒たちが感じている「大変さ」や「夢中になれること」、あるいは「ユーモア」といった感情を表す手段の一つです。学校では、こうした流行語を授業で積極的に扱うことはありませんが、休み時間の会話や生活指導の中で耳にすることがよくあります。そのような時、言葉の表面的な意味だけでなく、背景にある生徒の思いや、伝えたい気持ちを理解するよう努めています。

また、特定の言葉を共有することで、同じ世代や特定のコミュニティ内で共感や仲間意識が生まれ、内輪ネタとしてグループの結束を強める役割を果たしていることもあります。楽しい友人関係を構築することだけではなく、いじめのきっかけにもなりかねないと配慮する必要があると考えています。

御家庭でも、お子様が使っている新しい言葉に「それってどういう意味？」と尋ねてみてはいかがでしょうか。流行語をきっかけに会話が弾み、家では見せない一面や、学校で友人とどのような会話を交わしているのかを知る機会になるかもしれません。また、新旧の流行語を親子で話題にしてみても楽しいと思います。

この原稿を書くにあたり、職員室で異なる世代の先生方と新旧の流行語について話をしました。ある先生、「今の横転」は、「ズコッ」ということね！」私、「ふ、古いですね～www。」笑いが飛び交う放課後の職員室でした。

○ 秋の地域清掃

11月16日[日]、30日[日]に行われた5自治会主催の地域清掃に延べ21名の生徒が参加しました。地域の一員として、地域の方と一緒に落ち葉やゴミを掃き集め地域の方から感謝されていました。参加した生徒の皆さん、このような機会を提供してくださった自治会等関係機関の皆様、ありがとうございました。



青柳中央会
いこいの広場



国立三和会
町内



富士見台四丁目
矢川上公園



富士見台三丁目
谷保第六公園



国立西の会
国立八小周辺

○ 東京 2025 デフリンピック(11月21日[金] 1年生)

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。デフ(Deaf)とは英語で「耳が聞こえない」という意味で、「デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。



東京2025デフリンピックは、1924年に第1回デフリンピックが開催されてから100周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催です。1年生は京王アリーナTOKYO(武蔵野の森総合スポーツプラザ)で行われたバドミントン競技を観戦しました。生徒たちは拍手や声援のかわりに、「ハンドエール」や「応援パネル」で応援しました。デフリンピック観戦を通して、しがいのあるなしにかかわらず、全ての人が無限の可能性を秘めていることを感じ取ったことでしょう。

○ カジュアルウイーク(11月25日[火]～12月5日[金])

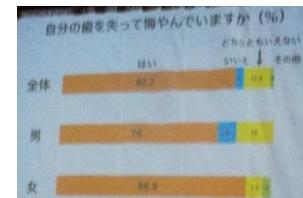
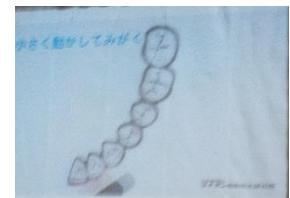
学校生活をよりよくしていくために、生徒が出した意見を反映した取り組みとして、生徒会役員が「私服で学校に登校できるカジュアルウイーク」を実施しています。



生徒は学びの場にふさわしい服装を自分で判断し登校していました。普段は見られない仲間の違った面に触れ、互いの個性を知り、多様性の理解と互いを尊重するきっかけとなりました。

○ 歯科講話(11月27日[木] 6校時 1年生)

校医の石田先生をお招きして、1年生を対象に歯科講話を行いました。虫歯や歯周病を防ぐためには、歯垢を除去することが重要で、正しいブラッシングについて学習しました。虫歯や歯周病は歯を失うことにつながるだけでなく、糖尿病、心臓疾患や腎炎など全身の病気に関係してきます。歯を失って後悔している人が8割以上います。そうならないためにも歯をしっかりと磨く習慣を身に付けましょう。講話の後には、保健委員によるクイズに答えることで、更に知識を深めました。



【表彰】

- ◆個人◆ 令和7年度全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催の中学生の「税についての作文」
　　国立市長賞 3年
　　令和7年度全国間税会連合会 立川間税会主催の「税の標語」
　　立川間税会 佳作 1年
　　令和7年度薬物乱用防止ポスター・標語コンクール 佳作 2年

12月の予定

- 16(火) 二中 STEP(15:45～17:30)
17(水) 避難訓練
18(木) かがやき授業終 中央委員会 SC相談日
19(金) SC相談日
23(火) 二中 STEP(15:45～17:30)
24(水) 給食終 大掃除
25(木) 終業式 安全指導日
26(金) 冬季休業日始

1月の予定

- 7(水) 冬季休業日終
8(木) 始業式 安全指導日
9(金) 給食始 SC相談日
10(土) 土曜公開授業①②
新入生保護者説明会 10:45～
12(月) 成人の日
13(火) 二中 STEP(15:45～17:30)
14(水) 二中 STEP(14:45～16:30)
15(木) かがやき授業始 SC相談日
(1) 自然体験教室保護者会